

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ

1 事業の成果

(1) 心理社会的支援活動事業

(ア) サポート事業

同じような境遇にあるがん患者同士が出会い、語り合うことで不安や悩みを解消したり、“自分らしい”生き方を取り戻すことを目的として、男女区別なくがんが発症した患者のためのサポートグループや乳腺・子宮・卵巣といった女性特有の部位にがんが発症した患者のための女性サポートグループ、再発や転移を経験した患者のためのサポートグループ、さらに近年話題となっている就労しているがん患者を対象としたサポートグループを編成、さらに出張サポートグループとして柏市の協賛を得た柏サポートグループと大阪マラソンの寄附金による大阪サポートグループを企画し、看護師、社会福祉士及び臨床心理士といった専門家によってファシリテートされるグループ療法を提供した。各グループは月1～2回、年間129(昨年度比-20)回開催し、延べ587(昨年度比-63)人ものがん患者及び家族に対しグループ療法を提供した。このほか、Zoomを活用した「オンラインサポートグループ」を毎月2回、年間19(昨年度比-1)回開催し、延べ33(昨年度比-17)人に提供した。

(イ) 第5回とわの会：令和6年10月21日(土)に事務所において、サポート事業に参加し、その後亡くなった患者の遺族に対するプログラムとして、第5回とわの会を開催し、3人が参加した。

(ウ) 就労相談事業

がん治療と就労の両立に向けたがん患者向けの就労支援として令和5年度より開催している。対面／オンラインで4回の相談にあたった。

(エ) 医療相談事業

外科および緩和ケアを専門とする医師2人による医療相談を毎週水曜日に開催し、がん患者及び家族5人に対して対面／電話でアドバイスをを行った。

(2) 技術的支援活動事業

(ア) リラクゼーション事業

がん患者及び家族を対象として、①ヨガ講座を月2回、計15(昨年度比-6)回開催、延べ108(昨年度比-38)人が参加、②アロマセラピー講座を月1回、計9回開催、延べ22(昨年度比-9)人が参加、③自律訓練法講座を月2回、計9(昨年度比+5)回開催、延べ10(昨年度比+5)人が参加、④コーラス講座(合唱団いきのちから)を月2回、計24回開催、延べ333(昨年度比-1)人が参加、⑤令和5年度から新たに体操講座を年4(昨年度比+2)回開催、延べ13人が参加、5種の講座合計61(昨年度比+1)回開催、延べ486(昨年度比-43)人のがん患者及び家族に対し提供した。

(3) 普及啓発活動事業

(ア) ジャパンキャンサーサバイバーズデイ 2024

日本対がん協会が主催し、がん患者・家族のために支援情報を提供するイベント「ジャパンキャンサーサバイバーズデイ 2024（令和6年6月2日（日）、於：国立がんセンター築地キャンパス）」

にブース出展し、広く市民に対するがん啓発を行った。

(イ) 令和 6 年度豊島区がん対策推進特別講演会&合唱団いきのちからコンサート 2024

豊島区と共催し、がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした豊島区主催の「令和 6 年度豊島区がん対策推進特別講演会」とがんサポートコミュニティ主催の「がん患者が歌う合唱団いきのちからコンサート 2024」をジョイントさせ、令和 6 年 12 月 16 日(月)にとしま区民ホール小ホール(東京)にて池袋保健所の指導のもと感染症対策を講じて開催、117(昨年度比+17)人が参加した。令和 6 年度豊島区がん対策推進特別講演会では[]に「死について語ろう、より良く生きるために」をテーマに人生会議(ACP)普及を目的に講演した。合唱団いきのちからコンサート 2024 ではがん体験者がソプラノ/アルト/テノール/バスに分かれ、ふめさとの四季/信仰/みんなで歌おうクリスマスソング(来場者と共に合唱体験)/大地讃頌の全 4 曲を合唱した。

(エ) 教育研修事業

将来、サポート事業ならびに地域におけるサポート活動を担う人材育成のために、「ファシリテーター研修プログラム」を開発し、エーザイ株式会社との共催により令和 6 年 10 月 19 日(土)に L stay & grow 南砂町(東京)で実施され、11(昨年度比+13)人が参加した。

(オ) 大阪マラソン

ランナーがそれぞれ選択したテーマに寄付するチャリティマラソンとして令和 6 年 2 月 25 日(日)に大阪マラソン 2025 として開催され、チャリティランナー 11 人が参加した。2 月 23 日(金)～24 日(土)にインテックス大阪で開催された EXPO2025 では、ランナー 3 万 8,000 人、一般来場者 1 万人、計 4 万 8,000 人に対して「がんにならない、がんになっても自分らしく生きる社会」をめざした、がん検診受診と大阪サポートグループの認知向上の普及啓発活動を実施した。

(カ) 説明会

がん患者及び家族に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために毎週金曜日に開催した。19(昨年度比 0)回開催し、24(昨年度比 0)組が参加した。

(キ) ホームページ・SNS によるイベント等告知・活動報告

がん患者及び家族、市民に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために、ホームページ・SNS を活用したイベント告知・活動報告を行った(ホームページにおけるお知らせ掲載回数：年 61 回)。

(4) 調査研究及び情報交換事業

(ア) 患者・市民参画：がんを正しく知り、がん対策を学ぶ研修 2024

日本対がん協会との共催、厚生労働省・東京都の後援で、患者・市民参画に資する人材を育成するための研修「がんを正しく知り、がん対策を学ぶ研修 2024(令和 6 年 10 月 19 日(土)～20 日(日)、於：L stay & grow 南砂町)」を開催した。がん患者・支援者・医療者・市民などに広く参加を募り、がん患者向けの食事、治療と仕事、治療とお金、緩和ケア、薬物療法、リハビリ、ピアサポート、第 4 期がん対策推進基本計画など、さまざまな角度で 14 の講座を提供し、223(昨年度比+65)人が参加した。なお、がん対策における患者・市民参画の導入に大きく貢献したとして、令和 6 年 12 月 19 日(木)第 76 回保健文化賞受賞を受賞、厚生労働大臣表彰され、翌 20 日(金)に皇居・御所にて天皇・皇后両陛下に拝謁した。

(イ) 医療情報提供

国立がん研究センター研究開発費「がんサバイバーシップガイドラインの提言と普及・利活用に関する研究」班 〇〇〇〇〇〇〇〇 に 〇〇〇〇〇〇〇〇 が関り、がんサバイバーシップに関するがん患者・市民およびかかりつけ医を対象とした医療情報の提供に関する研究に従事した。毎週金曜日 10 時～10 時 30 分に Teams による関係者との情報交換を行った。

(ウ) 革新的医療

核医学診療推進国民会議に 〇〇〇〇〇〇〇〇 が副会長として関り、「がんを正しく知り、がん対策を学ぶ研修 2024」では同会議会長を務める 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 を講師の一人として招聘し、核医学診療の患者・市民啓発に寄与した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,204 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
心理社会的支援活動事業	サポート事業:患者及び家族に対して部位別・状況別の各種サポートグループを実施。	日曜祝祭日を除く毎日	事務所	11 人	が ん 患 者・家族	661 人	12,111
	サポート事業:Zoom を活用した「オンラインサポートグループ」を実施。	毎月 1 回	事務所	6 人	がん患者	33 人	
	患者交流事業:がん患者の遺族と交流する「とわの会」を実施。	令和 6 年 10 月 5 日	事務所	6 人	遺族	3 人	
	就労相談事業:患者に対し両立支援を目的にキャリアコンサルタントによる就労相談を希望に応じて対面/電話で実施。	随時	事務所	1 人	がん患者	4 人	
	医療相談事業:患者及び家族に対し複数の医師による医療相談を希望に応じて対面/電話で実施。	原則として水曜日	事務所	2 人	が ん 患 者・家族	5 人	
技術的支援活動事業	リラクセーション事業:患者及び家族に対するヨーガの指導を実施。	原則第 1・3 木曜日	事務所	1 人	がん患者・家族、市民	108 人	2,867
	リラクセーション事業:患者及び家族に対するアロマセラピーの指導を実施。	原則第 3 金曜日	事務所	1 人	がん患者・家族、市民	22 人	

技術的 支援活動事業	リラクセーション事業:患者及び家族に対する自律訓練法の指導を実施。	原則 第1・2 火曜日	事務所	1人	がん患者 ・家族、 市民	10人	
	リラクセーション事業:患者及び家族に対するコースの指導を実施。	原則 第1・3 月曜日	巢鴨地域文化創造館	4人	がん患者 ・家族	333人	
	リラクセーション事業:患者及び家族に対する体操の指導の実施。	随時	事務所	1人	がん患者 ・家族、 市民	13人	
普及啓発 活動事業	広く市民に対するがん啓発を目的とした「ジャパン・キャンサーサバイバーズ・デイ 2024」に参画。	令和6年 6月2日	国立がんセンター築地キャンパス	6人	がん患者 ・家族、 市民	376人 (来場者)	5,180
	広く市民に対するがん啓発を目的とした令和6年度豊島区がん対策推進特別講演会&がん体験者が歌う合唱団いきのちからコンサート 2024 に参画。	令和6年 12月16日	南大塚 ホール	8人	がん患者 ・家族、 市民	117人	
	関東圏の専門家を対象に後進の育成を目的とした「ファシリテーター研修」を実施。	令和6年 10月19日	Lstay & grow 南砂町	5人	関東圏の がん専門 相談員	11人	
	広く市民に対するがん啓発を目的とした「大阪マラソン EXPO」に参画。	令和7年 2月23日 ~24日	インテックス 大阪	0人	市民	48,000人 (来場者)	
	がん患者及び家族に対して活動紹介を目的とした「説明会」を開催。	原則として 金曜日	事務所	4人	がん患者 ・家族	24人	
	YouTube チャンネル運営	随時	事務所	3人	がん患者 ・家族、 市民	500人	
	ホームページ・SNS 運営	随時	事務所	3人	がん患者 ・家族、 市民	10,000人	
	機関紙「News Letter」の発行。	随時	事務所	10人	がん患者 ・家族、 市民	300人	
	広く市民に対するがん啓発を目的とした「がん患者支援アプリ CAN.」を開発、運営。	随時	事務所	3人	がん患者 ・家族、 市民	1,000人	

普及啓発活動事業	活動報告のための年次報告書の送付。	令和7年 3月	事務所	2人	賛助会員	90人	
調査研究及び情報交換事業	患者・市民参画に資する人材育成のための「がんを正しく知り、がん対策を学ぶ研修2024」を開催。	令和6年 10月19日 ～20日	Lstay&grow 南砂町	15人	がん患者 ・家族、 市民	223人	7,046
	国立がん研究センター研究開発費「がんサバイバースhipガイドラインの提言と普及・利活用に関する研究」班に参画。	通年	オンライン	2人	がん患者 ・家族、 市民	100万人	
	革新的医療における核医学診療の普及啓発のため核医学診療推進国民会議での情報交換に参画。	通年	オンライン	2人	がん患者 ・家族、 市民	100万人	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	該当なし				

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			4,200,000
正会員受取会費		100,000	
賛助会員受取会費		4,100,000	
2 受取寄附金			11,657,929
受取寄附金		11,657,929	
3 受取助成金等			2,886,000
受取協賛金		2,700,000	
受取受託金		186,000	
4 事業収益			864,110
心理社会的支援活動事業収益		35,000	
技術的支援活動事業収益		544,500	
普及啓発活動事業収益		70,000	
調査研究及び情報交換事業収益		214,610	
5 その他の収益			2,051,053
受取利息		18,053	
雑収入		33,000	
賞金収入		2,000,000	
経常収益計			21,659,092
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			15,795,758
給料手当		9,943,397	
特別手当		2,461,500	
法定福利費		1,401,361	
中退共保険料		456,000	
サポーター費用		1,533,500	
(2) その他経費			11,408,471
旅費交通費		2,701,504	
催事費用		261,040	
広報活動費		780,940	
通信費		330,996	
運賃		9,796	
消耗品費		418,493	
事務用品費		503,709	
会議費		29,440	
保険料		14,397	
家賃		3,369,762	
水道光熱費		231,503	
リース料		398,113	
修繕費		78,660	
会場使用料		1,302,340	
支払手数料		906,493	
減価償却費		71,285	
事業費計			27,204,229
2 管理費			
(1) 人件費			1,525,775
給料手当		1,172,775	
特別手当		299,000	
福利厚生費		30,000	
中退共保険料		24,000	
(2) その他経費			634,399
旅費交通費		58,690	
交際費		3,456	
通信費		4,300	
租税公課		5,560	
消耗品費		29,844	
事務用品費		54,560	
新聞図書費		865	
会議費		11,800	
家賃		374,418	
水道光熱費		25,722	
リース料		44,234	
修繕費		8,740	
支払手数料		10,010	
諸会費		2,200	
管理費計			2,160,174
経常費用計			29,364,403
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			-7,705,311

【C】	經常外収益			
	固定資産売却益		0	
	過年度損益修正益		0	
經常外	収益計			0
【D】	經常外費用			
	固定資産売却損		0	
	災害損失		0	
	過年度損益修正損		0	
經常外	費用計			0
当期	經常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前	当期正味財産増減額①+②・・・③			-7,705,311
	法人税、住民税及び事業税・・・④			
	前期繰越正味財産額・・・⑤			42,317,872
次期	繰越正味財産額③-④+⑤			34,612,561

令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1 流動資産			
現金預金	33,880,628		33,880,628
流動資産合計・・・①			33,880,628
2 固定資産			
(1) 有形固定資産 工具器具備品	167,229		167,229
(2) 無形固定資産 電話加入権	42,840		42,840
(3) 投資その他の資産 敷金	726,800		726,800
固定資産合計・・・②			936,869
【A】資産合計 ①+②			34,817,497
【B-1】負債の部			
1 流動負債			
預り金	204,936		204,936
流動負債合計・・・③			204,936
2 固定負債			
固定負債合計・・・④			0
負債合計 ③+④			204,936
【B-2】正味財産の部			
前期繰越正味財産額	42,317,872		
当期正味財産増減額	-7,705,311		
正味財産合計			34,612,561
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			34,817,497

令和6年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

工具器具備品の減価償却は定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動報告書に計上しています。

また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位: 円)

科目	心理社会的 支援活動事業	技術的支援 活動事業	普及啓発 活動事業	調査研究及び 情報交換事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	100,000	100,000
正会員会費						410,000	4,100,000
賛助会員会費	1,845,000	369,000	738,000	738,000	3,690,000		11,657,929
2. 受取寄附金	5,246,071	1,049,213	2,098,426	2,098,426	10,492,136	1,165,793	2,700,000
3. 受取協賛金				2,700,000	2,700,000	0	186,000
受取受託金			186,000		186,000	0	864,110
4. 事業収益	35,000	544,500	70,000	214,610	864,110	0	2,051,053
5. その他の収益	914,850	182,970	365,940	365,940	1,829,700	221,353	21,659,092
経常収益計	8,040,921	2,145,683	3,458,366	6,116,976	19,761,946	1,897,146	
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	4,971,697	994,340	1,988,680	1,988,680	9,943,397	1,172,775	11,116,172
特別手当	1,230,750	246,150	492,300	492,300	2,461,500	299,000	2,760,500
法定福利費	700,681	140,136	280,272	280,272	1,401,361	0	1,401,361
福利厚生費					0	30,000	30,000
中退共保険料	228,000	45,600	91,200	91,200	456,000	24,000	480,000
サポーター費用	856,500	637,000	40,000	0	1,533,500	0	1,533,500
人件費計	7,987,628	2,063,226	2,892,452	2,852,452	15,795,758	1,525,775	17,321,533
(2) その他経費							
旅費交通費	931,920	255,206	704,238	810,140	2,701,504	58,690	2,760,194
広報活動費用			412,440	368,500	780,940	0	780,940
交際接待費					0	3,456	3,456
催事費用				261,040	261,040	0	261,040
通信費	165,284	33,488	66,112	66,112	330,996	4,300	335,296
租税公課					0	5,560	5,560
運賃		1,330	8,466		9,796	0	9,796
消耗品費	167,398	37,440	143,997	69,658	418,493	29,844	448,337
事務用品費	251,854	50,371	100,742	100,742	503,709	54,560	558,269
新聞図書費						865	865
保険料				14,397	14,397	0	14,397
会議費	14,720	2,944	5,888	5,888	29,440	11,800	41,240
諸会費					0	2,200	2,200
修繕費	39,330	7,866	15,732	15,732	78,660	8,740	87,400
家賃	1,684,882	336,976	673,952	673,952	3,369,762	374,418	3,744,180
水道光熱費	115,753	23,150	46,300	46,300	231,503	25,722	257,225
リース料	199,058	39,811	79,622	79,622	398,113	44,234	442,347
会場使用料	477,890			824,450	1,302,340	0	1,302,340
支払手数料	39,356	7,872	15,744	843,521	906,493	10,010	916,503
雑費					0	0	0
減価償却費	35,640	7,129	14,258	14,258	71,285	0	71,285
その他経費計	4,123,085	803,583	2,287,491	4,194,312	11,408,471	634,399	12,042,870
経常費用計	12,110,713	2,866,809	5,179,943	7,046,764	27,204,229	2,160,174	29,364,403
当期経常増減額	-4,069,792	-721,126	-1,721,577	-929,788	-7,442,283	-263,028	-7,705,311

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 34,612,561 円ですが、そのうち 1,176,200 円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は33,436,361円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
調査研究及び情報交換事業 協賛金	1,176,200			1,176,200	翌期に使用予定の調査研究及び情報交換 事業の活動資金
合計	1,176,200	0	0	1,176,200	

5. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
工具器具備品	108,714	129,800		238,514	△71,285	167,229
無形固定資産						
電話加入権	42,840			42,840		42,840
投資その他の資産						
敷金	562,800	164,000		726,800		726,800
合計	714,354	293,800	0	1,008,154	△71,285	936,869

6. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び 近親者との
(活動計算書)		
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

・ 収入に関して、年間登録料、賛助会費及び寄付金については使用割合によって、事業費（90%）、管理費（10%）に按分した。さらに事業費について心理社会的支援活動事業（50%）、技術的支援活動事業（10%）、普及啓発活動事業（20%）、調査研究及び情報交換事業（20%）に按分した。なお、収入のうち正会員費については100%管理費とした。

・ 支出に関して、事業部門に直接関係する経費はその事業部門に配賦し、共通については以下の基準で按分した。地代家賃水道光熱費、リース料については、建物面積比によって事業費（90%）、管理費（10%）に按分した。また事業内の人件費及び共通の経費については、使用割合によって心理社会的支援活動事業（50%）、技術的支援活動事業（10%）、普及啓発活動事業（20%）、調査研究及び情報交換事業（20%）に按分した。

・ その他の事業に係る資産の状況

該当なし

令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	143,050		
	みずほ銀行 普通預金 赤坂支店	5,008,048		
	みずほ銀行 普通預金 神谷町支店	3,241,469		
	三井住友銀行 普通預金 赤坂支店	12,540,564		
	三菱UFJ銀行 普通預金 虎ノ門支店	12,066,439		
	郵便振替口座	881,058	33,880,628	
	流動資産合計・・・①			33,880,628
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	工具器具備品			
	空気清浄機	1		
	ノートパソコン	1		
	パソコン	1		
	WEBカメラ	69,876		
	外部用ノートパソコン	97,350	167,229	
	(2)無形固定資産			
	電話加入権			
	虎ノ門ガーデン事務所	42,840	42,840	
	(3)投資その他の資産			
	敷金			
	虎ノ門ガーデン事務所	726,800	726,800	
	固定資産合計・・・②			936,869
【A】資産合計 ①+②				34,817,497
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	預り金		204,936	
	源泉徴収税	75,378		
	社会保険料	95,658		
	住民税	33,900		
	流動負債合計・・・③			204,936
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④		0	0
【B-1】負債合計 ③+④				204,936
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				34,612,561

1

令和6年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	アツミ カユキ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		渥美 隆之			
2	○理事・監事	エンドウ キミサ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		遠藤 公久			
3	○理事・監事	タカ ヨシヒデ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		田中 義英			
4	○理事・監事	ナカガミ エリコ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中神 百合子			
5	○理事・監事	オハラ ヒデモリ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		奥原 秀盛			
6	○理事・監事	カタヤマ カズヒロ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		片山 和宏			
7	理事・○監事	キノ ヨシオ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		清野 吉雄			
8	理事・○監事	マツムラ ユキオ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		松村 行雄			
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人がんサポートコミュニティー

	氏 名	
1	渥 美 隆 之	
2	片 山 和 宏	
3	田 中 義 英	
4	遠 藤 公 久	
5	中 神 百 合 子	
6	奥 原 秀 盛	
7	大 井 賢 一	
8	田 中 マ ュ ミ	
9	佐 藤 衣	
10	内 山 由 美	
11	清 野 吉 雄	
12	松 村 行 雄	